



ARCHITREND  
**Modelio**

## リモート打合せ(共有)編

「リモート打合せ」をおこなうためには、ARCHITREND Modelio 以外にもインターネット、オンライン会議システム等が必要です。

本書は、「リモート打合せ」をおこなうため、オンライン会議システムから画面共有する流れを解説したテキストです。

# 目次

## ARCHITREND Modelio リモート打合せ(共有)編

---

1. リモート打合せについて	1
1-1 リモート打合せの基本的な流れ	2
2. プランの打ち合わせ	3
2-1 プランを見せる	3
2-2 プランに触れてもらう	5
3. 補足・注意	8
3-1 こんなとき（共有時に確認されている動作）	8

# 1

## リモート打合せについて

ARCHITREND Modelio（以降、Modelio）は、オンライン会議システム（インターネット使用）を用いることにより、会社から自宅にいるお施主様に住宅提案をおこなうことができます。さらに、お施主様にCAD操作を渡し、同じ画面で視点切り替えや素材の変更などおこなっていただくことも可能で、言葉よりも正確な意見を伺うことができます。



## 1-1 リモート打合せの基本的な流れ

オンライン会議システムの導入から「リモート打合せ」を実行するまでの大まかな流れです。  
 ※具体的な方法は、各オンライン会議システムにより異なります。



ハウスメーカー、ビルダー、工務店  
 (営業マン等)



お施主様

オンライン会議システムへのサインアップ・導入

オンライン会議システムへのサインアップ・導入

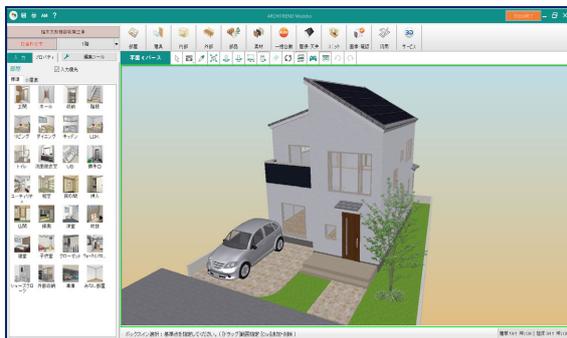
開催/招待

参加

リモート打合せ/画面共有



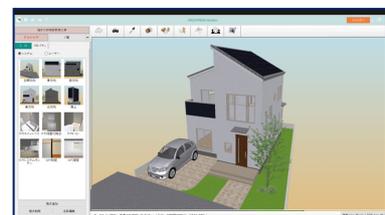
プランの確認・変更 (2つの打ち合わせ方法)



▶ プランを見せる



◀▶ プランに触れる



下表は、「リモート打合せ」をおこなうための必要な環境です。

	Modelio Ver7	インターネット接続	メール送受信	オンライン会議システム
営業マン (ホスト)	必要	必要	必要	必要
お施主様 (ゲスト)	—	必要	必要	必要

# 2

## プランの打ち合わせ

### 2-1 プランを見せる

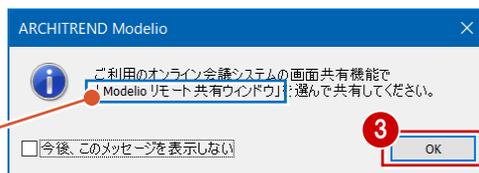
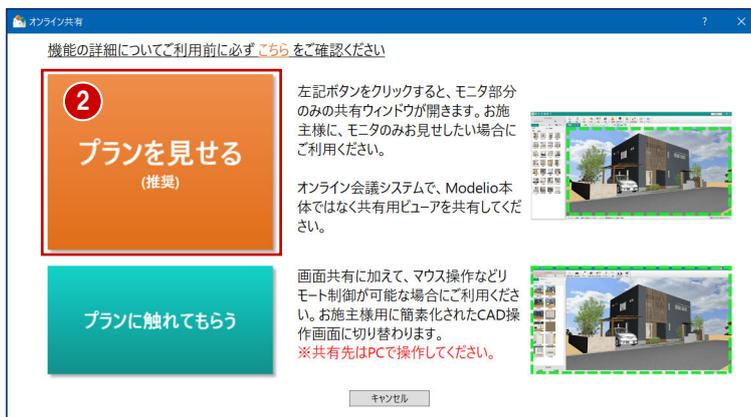
「リモート打合せ」機能の「プランを見せる」を試してみましょう。

オンライン会議システムはお施主様とつながり、Modelioを起動した状態から解説します。

#### — リモート打合せ実行 —



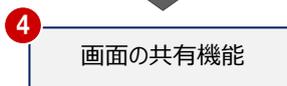
- 1 打合せする物件を開き、画面右上の「リモート打合せ」をクリックします。
- 2 「プランを見せる」をクリックします。
- 3 「OK」をクリックします。



#### — 画面の共有 —



- 4 オンライン会議システムの「画面の共有」機能を実行します。
- 5 共有可能画面の一覧から、アイコンに●が付いている「Modelio リモート共有ウィンドウ」をクリックして、画面を共有します。



## 営業マンの画面表示（ホスト：主催者）



図のように、提案プランと機能アイコンが表示されています。お施主様に対して、視点を切り替えたりしながら、プランを説明することができます。（各コマンドの使い方は「？」から開くヘルプを参照）



なお、「リモート打合せ」を終えるときは、画面右上の「打合せ終了」を実行します。

## お施主様の画面表示（ゲスト：参加者）



図のように、提案プランの表示画面になります。

営業マンのプラン説明を閲覧したり、質問したりします（お施主様は操作できません）。



## 2-2 プランに触れてもらう

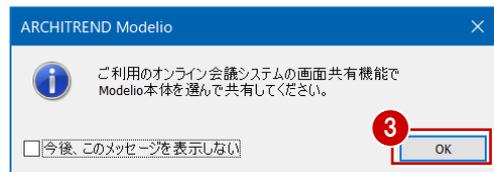
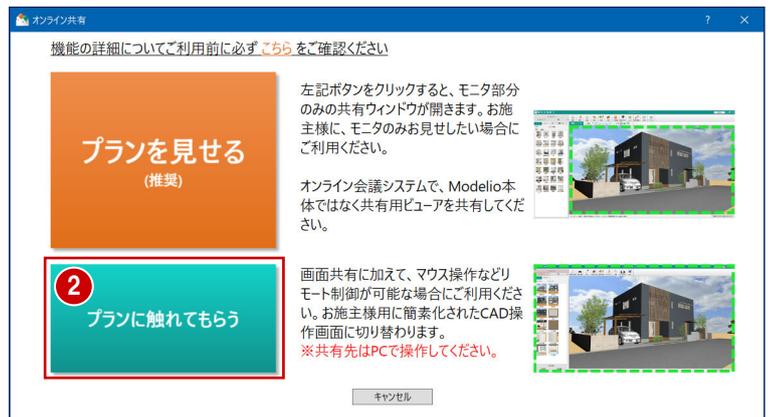
「リモート打合せ」機能の「プランに触れてもらう」を試してみましょう。

オンライン会議システムはお施主様とつながり、Modelioを起動した状態から解説します。

### － リモート打合せ実行 －



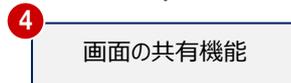
- 1 打合せする物件を開き、画面右上の「リモート打合せ」をクリックします。
- 2 「プランに触れてもらう」をクリックします。
- 3 「OK」をクリックします。



### － 画面の共有 －



- 4 オンライン会議システムの「画面の共有」機能を実行します。
- 5 共有可能画面の一覧から、  
・「ARCHITREND Modelio 平面プラン」、または  
・「ARCHITREND Modelio 立体プラン」  
をクリックして、画面を共有します。



開いている全ての画面が一覧表示されます。  
「メイン」や「画面1」「画面2」にModelioの画面が表示されている場合でも、必ずModelio本体画面である「ARCHITREND Modelio平面プラン」または「ARCHITREND Modelio立体プラン」を共有に指定します。  
※「プランに触れてもらう」の場合、Modelio本体画面を共有している場合は、共有中にModelioのウィンドウ以外はゲストに表示されないような制御がされています。

## 営業マンの画面表示（ホスト：主催者）

図のように、提案プランと機能アイコンが表示されています。画面内の赤丸はマウスポインタを意味します。お施主様に対して、視点を切り替えたりしながら、プランを説明することができます。（各コマンドの使い方は「？」から開くヘルプを参照）

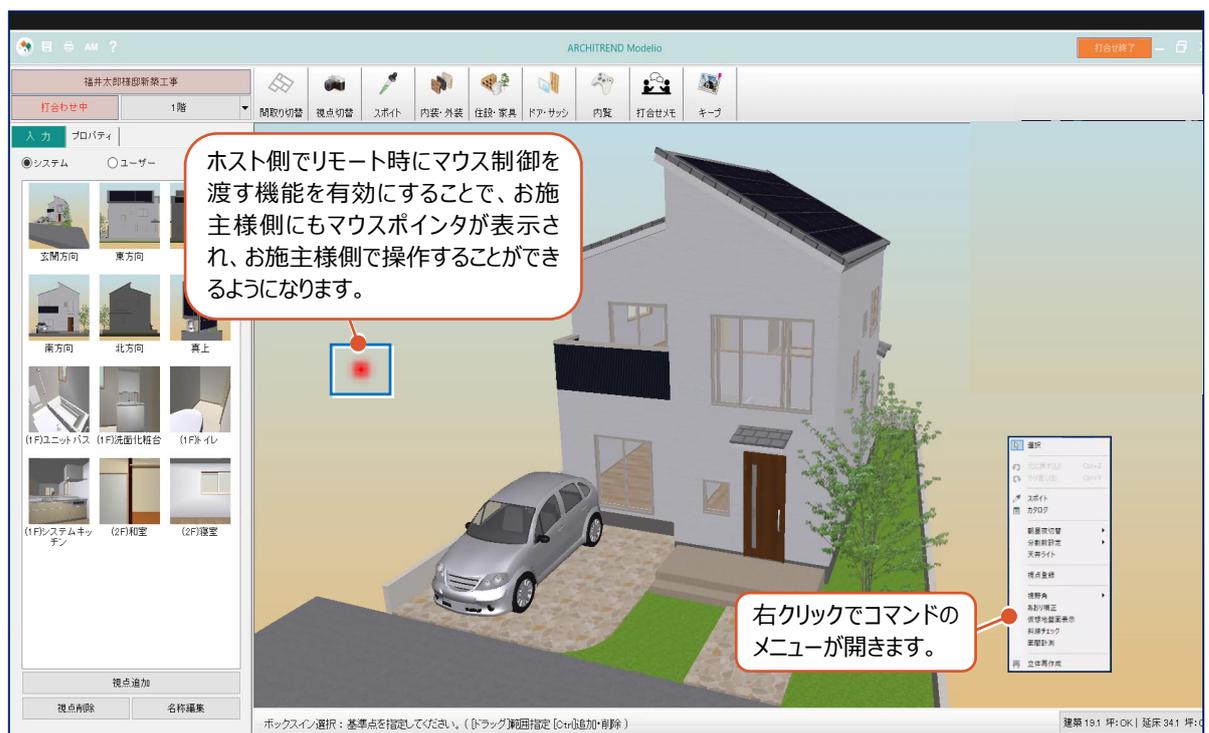


なお、「リモート打合せ」を終えるときは、画面右上の「打合せ終了」を実行します。（「プランに触れてもらう」では、「打合せ終了」を実行するだけでは、オンライン会議システムの画面共有は終了しません。必ず、ホスト側で画面の共有を終了してください。）

## お施主様の画面表示（ゲスト：参加者）

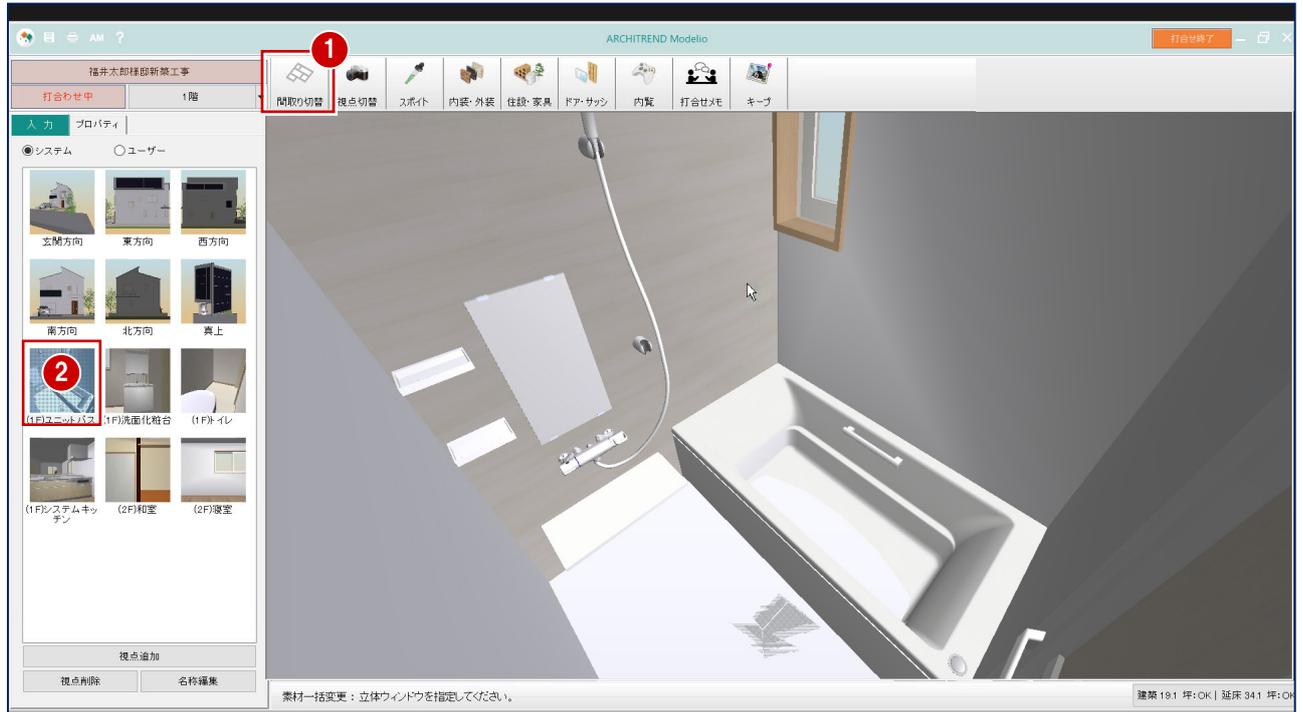
図のように、提案プランと操作可能なアイコン表示の画面になります。

営業マンのプラン説明を閲覧・質問したり、お施主様が見たい視点に切り替えたり、素材を変更したりすることができます。



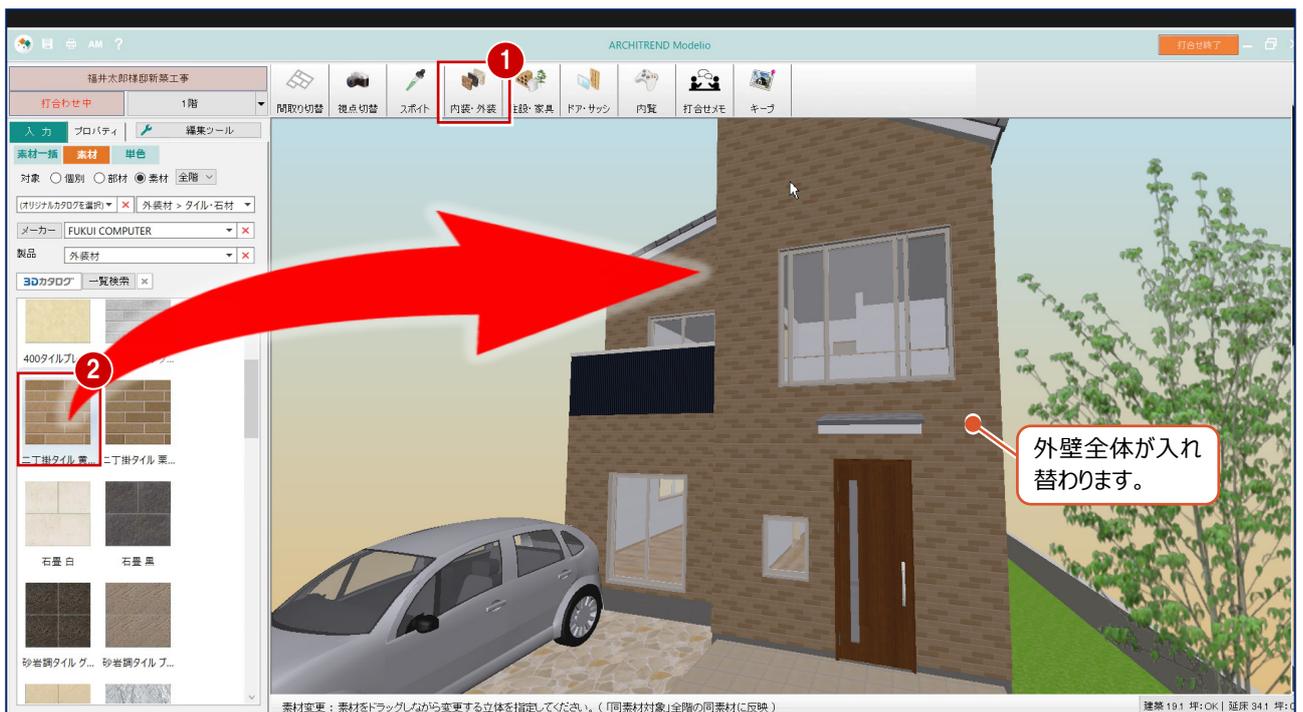
－ 視点を切り替える － 

- ① 「視点切替」をクリックします。（「リモート打合せ」開始時に自動的にシステム視点が登録されています）
- ② たとえば、「ユニットバス」をクリックします。



－ 外壁デザインを変更する － 

- ① 「内装・外装」をクリックします。
- ② たとえば、「二丁掛タイル」を外壁までドラッグ＆ドロップします。  
※3D カタログコンテンツのダウンロードには、3D カタログ契約が必要です。



### 3-1 こんなとき（共有時に確認されている動作）

一般（無料）のオンライン会議システムとModelioの「リモート打合せ」の動作確認したときの症状を参考に記載します。

※なおFCA独自に調査した結果であり、その動作内容を保証・サポートするものではありません。また、動作内容は時間経過とともに変わる可能性があることをご了承ください。

- 「リモート打合せ」実行中は、右クリックのショートカットメニュー「OK」「キャンセル」「戻る」は表示されません。（リモート打合せ機能の仕様のため）キーボードの「Enter(OK)」「Esc(キャンセル)」「Back space(戻る)」をご利用ください。
- 「プランに触れてもらう」モードでは、ゲスト側からのマウス制御で「打合せ終了」ボタンも押すことができます。ゲスト側で誤って「打合せ終了」を押してしまい打合せモードが終了した場合は、会議システム側で共有を解除し、「リモート打合せ」を再開後画面共有することをお勧めします。
- 「プランに触れてもらう」モードでは、ゲスト側からのマウス制御で「共通ツールバー」の「保存」「印刷」ボタンも押すことができます。リモート打合せの際には、ゲスト側のボタン操作にご注意ください。
- 「プランに触れてもらう」モードでは、リモート会議システムのマウス制御機能を利用します。リモート会議システムによってマウス制御に対応していない場合もありますのでご注意ください。
- 「プランに触れてもらう」モードでゲスト側がタブレットでマウス制御が可能な場合でも、ピンチアウトで拡大縮小は出来ませんが回転操作が出来ない場合があります。また、メニューアイコンを選択することは可能ですが、その後の動作はホスト側で行う必要があるメニューもあります。
- 画面共有中に、WEB サイトなどを(3D カタログサイト含)閲覧する場合、サイト内のリストダウンのメニューは、グレー表示になりゲスト側に見えない場合があります。
- デュアルディスプレイで画面共有中、画面の縮小やディスプレイ間の画面の移動を行うと、ゲスト側の画面に何も表示されなくなる場合がありますのでご注意ください。
- 「プランを見せる」モードの際に、本体画面がパース表示でも「リモート共有ウィンドウ」に平面が表示されたままになる場合があります。ビデオカードのドライバなどの影響が考えられます。設定で、Modelio の起動モードを C または D にすることで回避できます。